

平成 3 0 年度

事業 実施 計画

6つの目指すべき役割と基本姿勢

1

検診事業等を通じて県民の健康寿命を延ばすための取り組みを推進します。

2

離島・山間へき地等を含む県内一円において、県民への検診受診機会を幅広く提供します。

3

新しい検診技術の先導普及、県内検診機関の精度管理のベンチマークとして先導的な役割を担います。

4

受診者の目線に立った満足度と質の高い検診サービスを追求します。

5

職員の意識改革と職場風土の改革による活力ある職場づくりを進めます。

6

公益性と健全性が両立する自立した法人運営を確保します。

平成30年度事業実施計画

平成30年度は、5ヵ年計画である第1次中期運営計画の最終の事業年度となります。

同計画については、昨年7月に外部有識者による中間評価を行い、その意見等を踏まえながら計画の見直しを行いました。

平成30年度は、次の4つの重点目標を設定しています。1つ目は、『検診の品質管理の向上』です。がん検診の精度管理について、厚生労働省等から示されている「チェックリスト」に基づく精度管理を徹底して行い、また、がん発見率などの「プロセス指標」による評価を行っていくこととしています。2つ目は、「がん総合相談支援センター」の事業展開です。相談者に寄り添い、共に支えあうピアサポート事業にも力を入れてまいります。3つ目は、「持続可能な財政基盤の確保」です。100年後も誇れる法人として存続していくための安定的な事業収益の確保等に取り組んでまいります。そして最後は「働き方改革」です。時間外労働の縮減等の働きやすい職場環境を目指すことはもちろんですが、「働きがいのある職場づくり」にも取り組んでまいります。

平成30年度は、長年の懸案であった「基幹システム」の更新作業がピークを迎え、平成31年4月1日の本格稼働に向けて多忙な1年となります。また、第1次計画終了後の平成31年度からの新たな中長期の計画を策定し、次の新たなステージを目指す大変重要な事業年度となります。

具体的な施策は、次ページ以降に8つの項目に整理しており、役職員一同全力をつくして事業の推進に取り組んでまいります。

以下、事業の詳細を記載いたします。

平成30年度事業展開の基本的考え方

1. 検(健)診の品質管理・向上

【概要】

がん検診に係るチェックリストやプロセス指標の点検・評価等による精度管理の向上のための施策を強力に展開するなど、県内一の優れた品質の検診サービスを提供するための取組みを徹底して行う。

【事業の展開方向】

- ①厚労省の指針によるチェックリストに基づいた点検と改善、公表
- ②検（健）診委員会等による精度管理の検証
- ③新基幹システムの導入における基本方針に基づき、導入目的の達成に向けた構築作業の推進
- ④顧客満足度向上のため、スムーズな健診（2時間以内）と結果通知（20日以内）等の実現
- ⑤リスクマネジメント体制を強化、トラブルを未然に防止し、その被害を最小限にとどめるための対策
- ⑥精検受診率向上に向け、勧奨方法等を抜本的に見直し、新たな仕組みで受診率の向上
- ⑦新しい検査を導入し、受診率向上の実現（骨粗しょう症検診、呼吸機能検査（COPD））
- ⑧調査研究事業『個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する調査』への協力

2. がん総合相談支援センターの運営

【概要】

がん総合相談支援センターの利便性や認知度の向上を図るため、がんに関する情報のニーズ調査、開所時間の拡大、がんサポートハンドブックの作成、ピアサポート事業等、2年目を迎える相談事業を拡充する。

【事業の展開方向】

- ①相談者のニーズ調査を行い、相談時間を拡大する等利用者の利便性を向上
- ②積極的なPR活動によるがん総合相談支援センター認知度の向上
- ③ピアサポーター養成講座等定期的に開催し、ピアサポート事業の推進
- ④様々ながん情報発信のためのハンドブックの作成、各種イベントでの出張相談の実施
- ⑤連携協議会による、ピアサポート事業の充実
- ⑥関係機関等との連携、定期的な情報交換を行い相談員スキルの向上

3. 持続可能な財政基盤の確保

【概要】

理事会によるガバナンスのとれた透明性のある法人運営を行うとともに、検診事業収益を増加させるための取組みを全センターで徹底的に行い、効率化等による費用の節減を図るなど、未来を見据えた安定した事業運営基盤を確立するための取組みを強化する。

【事業の展開方向】

- ①理事会運営上の上程内容等を検討し、しっかりしたガバナンスと透明性の高い法人運営の推進
- ②事業収入33億円達成（H29～H31）の実現
- ③検診事業収入と人件費率の適正割合の実現
- ④適切な会計運営、収支運営の確保の推進
- ⑤予算編成の在り方に関しシーリングの導入検討（事業収入に基づく経費の計上）
- ⑥機器選定委員会、業者指名選定委員会、競争入札制度等の開催、実施
- ⑦効果が認められる業務の外部委託の検討

4. 働き方改革

【概要】

全ての職員の働きやすさや、働きがいを向上させる施策等を展開し、効率的な事業展開等による生産性の向上を図る取組みを進める。

【事業の展開方向】

- ①同一労働同一賃金など法改正を踏まえた対策の検討
- ②公平で適正な人事評価制度の確立
- ③ワーク・ライフ・バランスの視点を内包した働き方改革の検討
- ④女性職員の活躍推進、若手職員の活力醸成の育成研修の拡充
- ⑤業務改善に取り組む職場風土づくり推進（ひらめき改善運動）
- ⑥働き方を支える、機械化・ICT活用、アウトソーシング等による整備検討
- ⑦効率的となる業務一元化への検討（精度管理、統計集約等の体制整備）

I 各種事業

施策 1 県民に対する健康情報等の提供と調査研究事業の推進

<事業推進の基本的考え方>

・様々な機会、媒体を活用し食生活や生活習慣の見直し、がん予防、検診の重要性等に関する知識を県民に対して提供してまいります。

・事業推進にあたっては、広報目的を明確にし、費用対効果の観点も十分に検討しながら、効果的なものとなるよう検証していきます。

・検診、検査データの集計、分析等を行い、検診実施主体等に提供するなど有効活用に努めてまいります。

・各種調査研究活動を積極的に行い、質の高い検診事業を展開します。

・統計資料等の集中管理等を行い、誰もが簡単に利活用できる環境整備を行います。

<主な目標>

・プロジェクトチームの設置、事業計画	H30 4月設置、全体事業企画、効果的な実施等
・やまがた健康フェアへの参加	H30 ブース入場者の拡大（チラシ・パンフレット等 3,000部以上配布）
・検診センターごとの 健康づくり啓発イベント等の実施	H30 参加者の拡大（チラシ等の配布部数 各検診センター1,000部以上）
・健康まつり等への参画	H30 各検診センター3か所以上（15回以上）
・出前講座の拡大	H30 年度毎の講座一覧表の作成、各検診センター3回以上開催
・若年者に対する健康、がん教育の推進	H30 教員に対するがん教育を県教育委員会と共催し開催、 効果的な支援方策の検討
・ホームページの内容充実	H30 若者がん検診、講話受講の拡大 延べ1,000人以上
・維持会募金	H31 アクセス数 年間15,000件以上
・複十字シール募金	H31 400万円以上
・事業年報の作成	H31 80万円以上
・検診等データ集計分析、情報提供	毎年度 前事業年度分を年度内に発行
・統計資料等の利用しやすい環境整備	毎年度
・職員の研究発表	H30 統計バンクの整備、資料室の整備
・質の高い研究発表を行うための アドバイザーボードの設置	毎年度 5題以上（H25 5題） H30 設置、毎年度指導実施

(1) プロジェクトチームによる年間事業の企画と実施

・プロジェクトチームの設置と統一した事業展開

【達成指標】 プロジェクトチームを設置し全体事業を企画、進捗管理による確実な実施推進

(2) イベント等への参加

- ・重点啓発月間（9月～10月）を中心にイベント等に参画
- ・県民参加型大規模イベント「やまがた健康フェア」へ参画
【達成指標】 チラシ・パンフレット等 1,500 名以上（3,000 部以上）配布
- ・その他各種イベント・キャンペーン等へ参画
【達成指標】 全検診Cでのイベント・キャンペーンを参画 チラシ・パンフレット等 2,500 部以上配布
各市町村主催の「健康まつり・文化祭」への協力 県内 15 箇所以上

(3) 児童、生徒に対する健康教室、がん教育の推進

- ・中学生徒へ防煙教育用パンフ「たばこと健康」の配布
【達成指標】 防煙パンフレットの配布 県内中学校 50 校以上
- ・若者のがん検診を通じたがん教育
【達成指標】 受講拡大 1,000 人以上
- ・がん教育への支援
【達成指標】 教員を対象としたがん教育に関する研修会の共同開催、企画内容の充実

(4) 健康情報誌等の作成

- ・編集委員会の定期開催
【達成指標】 2ヶ月に1回以上の開催、内容の充実
- ・機関紙「しあわせ」発行
【達成指標】 年2回以上 各5,000部発行、企画内容充実
- ・内部情報誌の発行
【達成指標】 年内2回以上の発行、企画内容充実

(5) 健康管理担当者への研修会実施

- ・検診関係者への研修会実施
【達成指標】 10月末まで開催 企画内容の充実、次年度事業(案)周知等実施

(6) 出前講座等の開催

- ・出前講座の展開
【達成指標】 各検診センター 3回以上の開催
- ・出前講座パンフレット作成
【達成指標】 年度毎に特色を持ったパンフレットの見直し作成

(7) ホームページ等の充実、強化

- ・ホームページ、SNSの充実
【達成指標】 全Cから情報発信手法の検討、タイムリーな情報掲示
- ・年間アクセス等
【達成指標】 HP 15,000 件以上・年 15 回以上更新、フェイスブック掲示 20 回以上

(8) 維持会、複十字シール募金拡大

- ・維持会募金
【達成指標】 370 万円以上
- ・複十字シール募金
【達成指標】 70 万円以上

(9) 各種団体との連携

- ・山形県結核予防婦人団体連絡協議会
【達成指標】 健康づくり等の支援 年 6 回以上
- ・山形まめの会
【達成指標】 H30 年度以降の在り方検討、見直し

(10) 検診・検査データの集計分析と実施主体が必要とするデータの提供

- ・事業年報の作成
【達成指標】 前事業年度分を年度内に発行
- ・統計資料等の利用しやすい環境整備
【達成指標】 統計バンクの整備、ホームページへの掲載等

(11) 外部研究機関等への研究事業協力

- ・『個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究』に協力
【達成指標】 研究事業への協力 目標 3,000 件
- ・研究機関等への協力、データ提供
【達成指標】 データ提供等 6 団体以上

(12) 各種学会等における職員の研究発表

- ・アドバイザーボードの設置
【達成指標】 アドバイザーボードの設置、発表内容等の指導
- ・学会等での研究発表
【達成指標】 年間 5 題以上発表

施策 2 検診受診率と精密検査受診率の向上

<事業推進の基本的考え方>

- ・行政、企業等関係機関と連携し、検診受診率、精密検査受診率の向上のための取組みを強化します。
- ・特定保健指導の内容を充実し、利用者を拡大します。

<主な目標>

- ・検診受診率向上
 - ・住民検診 特定健診を中心に前年度実績（受診者数）を上回る。
 - ・職域検診 協管健診、定期健診を中心に前年度実績（受診者数）を上回る。
- ・がん検診精密検査受診率向上の検討、実施 H30 検討、実施、検診委員会報告、次年度に向けた改善策策定、実施
- ・がん検診精密検査受診率向上
 - ・住民検診 各検診センター 90%以上
 - ・職域検診 各検診センター 90%以上
- ・特定保健指導利用者拡大 H30 年間 3,300 人
H31 指導内容の充実、質の向上
- ・3ヶ月特定保健指導拡大の検討 H30～
- ・新規事業所訪問 H30 200 社以上

(1) 渉外活動の推進

- ・新規事業所訪問
【達成指標】 200 社以上

(2) 検診未申込者への対策

- ・市町村との連帯強化
【達成指標】 前年度検診実績を上回る
- ・協管けんぽの受診者勧奨事業等を活用した事業所訪問等
【達成指標】 前年度検診実績を上回る

(3) 検診申込者への受診勧奨

- ・事前連絡と未受診者への受診勧奨強化
【達成指標】 受託自治体への実施、申込者受診率 100%
- ・小規模事業所の拾い上げ等
【達成指標】 前年受診事業所 リポート率 100%

(4) 特定保健指導内容の充実

- ・指導内容の向上、3ヶ月特定保健指導拡大の検討
【達成指標】 方針の決定

(5) 精密検査受診率向上対策の展開

- ・受診率向上対策の検討・実施
【達成指標】 精密検査受診率 90%以上

施策 3 満足度と質の高い検診サービス等の提供

<事業推進の基本的考え方>

- ・受診者ニーズを踏まえた質の高い多様な検診サービスメニューの充実、接遇の向上、検診結果通知の迅速化等、検診環境の改善に努めます。
- ・高度の検査機能を担っている病院と検診機関との役割分担を検討し、検診機関としての今後の検診機能の方向性を整理します。
- ・自治体、事業所等の健康支援を行い、県民の健康づくりを支援します。
- ・医療や就労など様々な悩みについて、いつでも身近なところで相談できるがん総合相談事業を充実します。
- ・がん相談事業の充実、がんピアサポーター養成を計画的に行い、患者や家族などと共に支えあう社会を作っていきます。

<主な目標>

- ・オプション項目推奨マニュアル作成 H30 マニュアルの点検、見直し
- ・新たな検診項目、メニューの検討、開発 H26～ 検診委員会の審議を経て、可能な項目から実施
- ・顧客満足度『評価 90%』に向けた取り組み
 - ・検診所要時間 2 時間に向けた取り組み H30～ 調査、対策、見直しの PDCA
 - ・接遇満足度日本一（満足 100%）
に向けた取り組み H29～ 標語募集、接遇指導者研修、職場研修等の実施、アンケート調査、改善
 - ・検診結果通知 20 日以内に向けた取り組み H30～ 実情把握、調査、改善策決定、実行
- ・病院との役割分担の整理 H30 CT 等の高次検査機器の導入の適否検討
- ・がん総合相談支援センター
 - ・アドバイザーボードの開催（事業計画、事業報告等）H30～ 年間 1 回以上開催
 - ・事業の周知、広報 H30～ 市町村広報誌等への掲載、パンフレット作製、配布等
 - ・相談者数 H30 年間 150 人以上 H31 年間 180 人以上
 - ・出張相談の実施 H30～ 年間 2 回以上実施
 - ・ピアサポーター養成終了者数 H30～ 年間 10 人以上
 - ・スキルアップ研修 H30～ 年間 1 回以上実施
 - ・ピアサポートサロンの在り方検討 H30 検討取りまとめ、方向性決定

(1) オプション項目推奨マニュアルの見直し

- ・利用しやすいマニュアルへ見直し
【達成指標】 新たな検査項目を含めたオプション項目推奨マニュアルの作成、活用

(2) 受診者ニーズに対応した検診サービスメニューの充実

- ・新たな検診項目、メニュー等の抽出、検討
【達成指標】 10 月まで項目決定、検診委員会審議、周知等

(3) 顧客満足度 90%以上に向けた取り組み

- ・スムーズな健診への取り組み
【達成指標】 検診所要時間は 2 時間を目標 所要時間管理のための、調査、対策、見直しの実施
- ・接客満足度日本一に向けた取り組み
【達成指標】 接客指導者養成研修、交流会等の実施、アンケートに基づいたハンドブックの作成
- ・検診結果通知の迅速化
【達成指標】 20 日以内の結果通知の確保、実情把握、調査、改善策決定

(4) 女性に優しい検診環境の整備

- ・女性スタッフのみによる検診日程の策定、PR の実施
【達成指標】 女性スタッフのみによる検診の通年実施
- ・女性医師の確保推進
【達成指標】 女性医師確保に向けた情報収集

(5) 病院との役割分担の整理

- ・CT 導入の方向性の決定
- ・胃内視鏡検査導入の方向性等の検討
【達成指標】 方針の決定

(6) がん総合相談支援センターの運営

- ・相談事業
積極的な PR 活動による認知度の向上
【達成指標】 市町村広報誌、チラシ等による年 2 回以上の広報
- 相談員のスキルアップ、養成等
【達成指標】 研修等参加、所長（医師）等による相談ケース評価（毎月 1 回以上）
- アドバイザーボードによる指導
【達成指標】 年 1 回以上の開催（事業計画等）
- 出張相談事業の展開
【達成指標】 出張相談及び専門相談 年 2 回以上の開催
- 拠点病院等との連携
【達成指標】 協議会の参加、情報の定期的な交換等
- 相談しやすい環境の整備
【達成指標】 アンケート調査実施 結果に基づいた利用しやすい環境の整理（受付時間の変更等）
- ・ピアサポート事業の推進
計画的な講座の開催
【達成指標】 年 1 回以上開催、養成講座、フォローアップ講座、セミナー等の開催
- サロン開設主体等の方向性の検討
【達成指標】 サロン開設に向けた設置主体等の検討
- ・様々ながん情報の発信
ホームページの充実、ハンドブック等の作成
【達成指標】 ホームページのリンク先の充実、がん情報に係るニーズ調査の実施とハンドブックの作成

施策 4 検診の精度管理と事業評価

<事業推進の基本的考え方>

- ・がん検診については、事業評価のためのチェックリスト等による点検改善を行うとともに、プロセス指標に基づく評価を行い公表します。
- ・各種検診については、外部有識者による検診委員会の評価指導を受けて、精度向上を進めます
- ・医師会と連携し、チェックリストを踏まえた読影体制が整備できるよう検討、改善するとともに、機構独自の症例検討会を定期的に開催し、質の高い読影を行います。
- ・人為的なミス、事故等を防止するための組織全体のリスクマネジメントを強化します。
- ・チェックリストに適合するための認定技師等の資格取得を計画的に進めるなど、専門技術職のスキルアップを推進し、精度向上を確保します。

<主な目標>

・厚労省の指針によるチェックリストに基づく精度管理	H30～	チェックリストによる改善、結果公表
・プロセス指標に基づく評価	H30～	最低限許容値以上の達成に向けた取り組み、結果公表
・仕様書添付による精度管理	H30～	住民検診に係る契約書に仕様書を添付
・チェックリストを踏まえた読影医の体制整備	H30	対策決定、実行
・チェックリストを踏まえた専門技師等の計画的養成	H30	養成計画策定、実行
・症例検討会の開催	H30～	各検診センター（胃・乳・肺）年1回以上 山形検診センター（子宮）年6回以上
・高速ネットワーク通信を活用した新たな読影体制構築	H30	計画策定
・外部機関による精度管理評価	毎年度	最上位評価獲得
・リスクマネジメント対策の強化	H28～	2か月に1回の本部会議、月1回の支部会議の開催、 点検、改善策の現場徹底、完了報告

(1) がん検診のチェックリストによる現状の把握、改善、公表

- ・チェックリストに基づいた点検と公表

【達成指標】 各検診センターにおける点検と公表

(2) プロセス指標による精度管理

- ・各検診センターでのプロセス指標に基づく評価と公表

【達成指標】 精検受診率、陽性反応的中度等基がん検診事業評価指標値での比較評価

(3) 仕様書の添付による精度管理

- ・住民検診に係る契約書に仕様書を加える。

【達成指標】 仕様書に基づいたがん検診の実施

(4) 外部有識者で構成する検診委員会等による精度管理

- ・6つの検診委員会、県生活習慣病検診等管理指導協議会における精度管理評価、指導

【達成指標】 検診委員会（11月までに開催）、協議会による精度管理

(5) 読影体制の強化

- ・チェックリストを踏まえた読影医の体制整備

【達成指標】 改善策検討、決定、実行

- ・症例検討会の定期開催

【達成指標】 各検診センター（胃・乳・肺）年1回以上、山形検診センター（子宮）年6回以上

(6) 専門技術職のスキルアップ

- ・専門技術職の資格等の計画的取得促進

【達成指標】 養成計画決定、実行

(7) 外部機関による精度管理

- ・日本臨床検査技師会他5箇所からの外部評価

【達成指標】 最上位の評価獲得

(8) リスクマネジメント体制強化

- ・本部、支部会議の定期的開催、改善策の現場周知徹底、報告・対策・完了報告の徹底

【達成指標】 前年度報告件数からの半減 260件⇒130件

施策 5 ICTの積極的な活用と計画的な検診機器等の整備更新等

<事業推進の基本的考え方>

- ・ICTの積極的な活用を行い、地域医療との連携と事務の効率化を図るとともに、ニーズを踏まえた新しい検査技術の導入を進めます。
- ・個人情報を取り扱う事業者として、内部研修、内部監査を強化し厳格な保護管理を行います。
- ・検診車の集約化、DR検診車の整備のための計画を策定、実施します。
- ・検診機器等については、長期使用を基本に、検診機器等の整備更新を計画的に行います。

<主な目標>

- | | |
|-----------------------|--|
| ・医療情報ネットワークの利用拡大 | H30～ |
| ・パッケージソフトによる基幹システムの更新 | H31 稼働 |
| ・基幹システム更新の確実な工程管理 | H30.4～H30.7 システム開発
H30.8～総合テスト、職員教育 |
| ・基幹システム本格稼働 | H31.4 本稼働 |
| ・検診車の集約化 | H30 計画策定 |
| ・検診車のDR化 | H30 計画策定 |

(1) 医療情報ネットワークへの参加、利用拡大

- ・利用者拡大対策の決定、実行
【達成指標】 利用拡大対策の実行、庄内地区以外における医療情報ネットワークの情報の収集

(2) パッケージソフトによる基幹システムの更新

- ・基幹システム更新の確実な工程管理
【達成指標】 平成31年4月 本稼働

(3) 情報セキュリティ対策の強化と情報の公開

- ・内部監査による実行確認
【達成指標】 内部監査項目中、改善指摘項目ゼロ
- ・Pマーク取得の検討、準じた対策の検討
【達成指標】 対策方針の決定

(4) X線機器の完全デジタル化への移行

- ・検診車DR化
【達成指標】 DR検診車更新、アナログ検診車撤廃の検討

(5) 固定資産等の計画的な取得、更新

- ・原則、検診機器等については長期使用
【達成指標】 必要に応じた更新整備

(6) 検診車の効率的な配置

- ・検診車の集約化
【達成指標】 計画策定

施策 6 持続可能な事業運営の確保

<事業推進の基本的考え方>

- ・持続的・安定的な事業運営を確保するため、事業収入の安定的な確保を図ります。
- ・コスト意識の組織内浸透を図るとともに、あらゆる経費の見直しを行い、費用の抑制を計画的に行います。
- ・毎年度の正味財産増減計算書における経常収支の黒字を確保します。
- ・5つの検診センターの集約化、最上検診センターの整備計画素案を策定します。
- ・検診センター再整備、高額な検診機器等の更新等、将来の設備投資に備えた資金積立を計画的に行います。
- ・平成31年度からの新たな中期運営計画を策定します。

<主な目標>

- ・検診事業収入目標額 H30 3,202,921千円（H28決算 3,130,259千円 伸び率 2.3%）
（各検診センター内訳）
 - 山形検診センター 1,054,969千円（H28決算 1,039,709千円 伸び率 1.4%）
 - 庄内検診センター 813,824千円（H28決算 797,661千円 伸び率 2.0%）
 - 最上検診センター 457,965千円（H28決算 447,252千円 伸び率 2.3%）
 - 米沢検診センター 367,482千円（H28決算 356,865千円 伸び率 2.9%）
 - 南陽検診センター 508,681千円（H28決算 488,772千円 伸び率 3.9%）
- ・事業収入確保に向けたプロジェクトチーム設置 H30～ 各検診センターの月毎、項目毎の
目標値設定とその取組み等推進
- ・毎事業年度の経常収支の黒字確保 H25～
- ・資金積立を前年事業年度決算の減価償却以上確保 H30～ 最低 2億円以上
- ・予算編成手法の検討 H30 予算要求シーリング等の要求手法の検討
- ・業務の外部委託 H30～ 公用車両リース、ほか外部委託業務の選定
- ・5つの検診センターの集約化等の検討素案策定 ～H31
- ・最上検診センター機能の在り方検討及び改築整備計画素策 ～H31
- ・中期運営計画について H30 第1次中期運営計画の推進
H30 H31からの次期中期運営計画策定
(外部有識者審議等、12月理事会報告)

(1) 全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクトチーム設置

- ・プロジェクトチームの設置と統一した事業展開
【達成指標】 プロジェクトチームの設置と事業方針の決定（隔月会議の開始）
- ・受診者数等の数値目標の設定
【達成指標】 センター毎に月毎、項目毎の目標を設定、進捗管理

(2) 安定的な収支運営確保

- ・毎事業年度の経常収支の黒字の確保
【達成指標】 前年度を上回る黒字の確保
- ・資金積立を前年事業年度決算の減価償却以上の積立
【達成指標】 2億円以上
- ・予算編成手法の検討、実施
【達成指標】 予算要求シーリング等の要求手法の検討

(3) 業務の外部委託の推進

- ・外部委託業務の選定
【達成指標】 外部委託検討委員会による効果的な外部委託業務の検討

(4) 最上検診センター改築整備計画の策定、検診センターの集約化等の検討案策定

- ・5つの検診センターの集約化等の検討素案策定
【達成指標】 計画素案の策定
- ・最上検診センター改築整備計画素案の策定
【達成指標】 計画素案の策定、理事会報告

(5) 中期運営計画の推進

- ・第1次中期運営計画の推進
【達成指標】 各施策の達成（H28 達成、概ね達成 73%）
- ・次期中期運営計画策定
【達成指標】 H31からの次期中期運営計画策定（外部有識者審議開催等、12月理事会報告）

各種検診事業・受託事務計画人員

(単位：人)

検診・検査項目		平成30年度 計 画	平成29年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター		
					計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	
特定健康診査		54,975	54,475	500	18,935	18,320	15,960	15,935	5,560	5,609	4,510	4,346	10,010	10,265	
特定保健指導		3,337	3,035	302	1,320	1,280	480	520	895	650	315	270	327	315	
生活機能評価		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
胃がん検診		45,840	46,593	△ 753	16,985	17,615	11,450	11,467	3,610	3,606	5,740	5,640	8,055	8,265	
	(単+ド+全)	98,140	97,974	166	30,650	31,210	25,300	25,000	13,550	13,426	11,725	11,566	16,915	16,772	
大腸がん検診		65,955	66,272	△ 317	23,530	23,685	17,070	17,058	5,855	5,923	7,580	7,466	11,920	12,140	
	(単+ド+全)	131,260	130,371	889	41,495	41,365	34,550	34,149	18,020	17,942	14,560	14,438	22,635	22,477	
子宮頸がん検診	細胞診	18,025	18,160	△ 135	4,875	4,835	4,430	4,393	1,845	1,986	2,670	2,585	4,205	4,361	
	(単+ド+全)	35,625	35,723	△ 98	11,215	11,025	9,150	9,158	3,720	4,069	4,570	4,482	6,970	6,989	
	H P V併用	1,145	783	362	310	280	5	7	800	412	0	0	30	84	
	(単+ド+全)	2,695	1,993	702	745	705	15	17	1,885	1,169	10	10	40	92	
乳がん検診	マンモ単	10,845	9,969	876	2,780	2,585	1,490	1,457	2,505	2,175	2,730	2,380	1,340	1,372	
	(単+ド)	20,960	18,123	2,837	7,835	7,540	2,900	1,439	5,365	4,660	3,090	2,740	1,770	1,744	
	併用	7,400	7,788	△ 388	1,525	1,670	2,030	2,025	445	445	40	210	3,360	3,438	
	(単+ド+全)	15,980	16,212	△ 232	3,665	3,760	4,075	4,038	1,275	1,312	1,165	1,322	5,800	5,780	
	視・触診	105	178	△ 73	10	75	70	74	25	29	0	0	0	0	
	(単+ド)	105	389	△ 284	10	285	70	75	25	29	0	0	0	0	
	乳房超音波	500	350	150	305	300	100	50	95	0	0	0	0	0	
個別(X線)	30	24	6	0	0	5	4	0	0	0	0	25	20		
呼吸器検診	肺がん検診	X線	55,905	55,535	370	19,915	19,385	15,545	15,540	7,075	7,150	3,980	3,825	9,390	9,635
		(単+ド)	90,170	89,255	915	32,005	31,205	24,140	24,182	14,250	14,250	5,830	5,671	13,945	13,947
		喀痰	2,385	2,347	38	1,215	1,200	280	276	250	246	230	220	410	405
	結核検診	(単+ド)	3,260	3,201	59	1,560	1,545	340	330	625	616	255	244	480	466
X線		24,780	24,374	406	14,300	13,955	3,990	3,939	1,445	1,440	2,835	2,835	2,210	2,205	
(単+定+ド+全)	107,725	110,355	△ 2,630	41,340	40,695	21,890	25,406	12,215	12,169	16,720	16,630	15,560	15,455		
人間ドック		36,115	35,446	669	12,710	12,350	9,085	9,112	7,500	7,419	2,095	2,095	4,725	4,470	
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診		33,150	32,019	1,131	6,710	6,335	9,300	8,854	5,245	5,165	5,350	5,300	6,545	6,365	
腹部超音波検査		34,900	34,310	590	11,660	11,555	7,510	7,296	6,410	6,240	4,060	4,015	5,260	5,204	
	(単+全)	35,860	35,236	624	11,890	11,765	7,740	7,521	6,585	6,415	4,220	4,170	5,425	5,365	
一般検査	定	A健診	53,810	53,836	△ 26	19,790	19,845	12,940	12,934	5,640	5,635	8,280	8,200	7,160	7,222
	健	B健診	15,600	15,627	△ 27	7,525	7,520	3,360	3,363	940	969	2,660	2,664	1,115	1,111
	その他(延べ件)	595,799	587,878	7,921	236,383	233,733	132,670	126,975	61,196	61,905	92,720	92,720	72,830	72,545	
学校検診(延べ件)		47,305	49,806	△ 2,501	4,890	4,540	18,660	19,566	6,360	6,694	14,260	15,208	3,135	3,798	
細胞診検査(件)		5,700	5,800	△ 100	5,700	5,800	-	-	-	-	-	-	-	-	
前立腺がん検診		23,095	22,851	244	6,990	6,875	8,320	8,266	2,875	2,865	1,590	1,560	3,320	3,285	
骨密度測定	US	16,090	15,951	139	1,430	1,430	6,950	6,885	2,600	2,645	1,800	1,750	3,310	3,241	
	DXA	2,515	2,485	30	2,515	2,485	-	-	-	-	-	-	-	-	
肝炎ウイルス検診		3,570	3,937	△ 367	530	930	855	849	830	895	230	230	1,125	1,033	
受付問診等		61,548	61,640	△ 92	36,486	36,258	1,513	1,526	7,327	7,327	8,085	7,885	8,137	8,644	
料金徴収		27,066	26,838	228	7,587	7,435	9,030	8,955	3,519	3,519	0	0	6,930	6,929	
結果送付		84,214	83,340	874	35,470	34,675	25,700	25,721	12,401	12,401	1,200	1,100	9,443	9,443	

(注1) 単=単独検診 定=定期健康診断 ド=人間ドック 全=全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診
 (注2) 上記各種検診には、離島や過疎地における出張検診、社会福祉施設等の健康診断を含む

各種検診事業収入計画

(単位：千円)

検診・検査項目	平成30年度 計 画	平成29年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター	
				計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込
特 定 健 康 診 査	387,653	382,507	5,146	133,374	127,437	112,546	112,288	39,404	39,827	31,828	30,727	70,501	72,228
特 定 保 健 指 導	36,259	32,764	3,495	14,829	14,095	5,439	5,909	9,182	6,321	2,735	2,265	4,074	4,174
生 活 機 能 評 価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
胃 が ん 検 診	214,208	217,619	△ 3,411	79,080	81,934	54,111	54,209	16,949	16,910	26,913	26,460	37,155	38,106
大 腸 が ん 検 診	105,694	105,992	△ 298	37,814	37,896	27,312	27,292	9,368	9,435	12,128	11,945	19,072	19,424
子 宮 頸 が ん 検 診	80,115	78,121	1,994	21,670	21,300	17,755	17,621	12,980	10,828	10,680	10,340	17,030	18,032
乳 が ん 検 診	77,565	76,109	1,456	18,955	19,075	16,630	16,318	10,918	9,504	8,975	8,670	22,087	22,542
呼 吸 器 検 診	89,427	88,440	987	36,427	35,444	21,639	21,537	9,889	9,942	7,542	7,346	13,930	14,171
人 間 ド ッ ク	745,584	734,202	11,382	269,166	265,514	179,353	180,646	153,321	149,916	43,568	43,548	100,176	94,578
全国健康保険協会管掌健康保険 生活習慣病予防健診	535,038	517,016	18,022	106,471	100,480	149,502	142,577	84,073	82,936	90,378	89,410	104,614	101,613
腹 部 超 音 波 検 査	139,600	137,241	2,359	46,640	46,221	30,040	29,184	25,640	24,960	16,240	16,060	21,040	20,816
一 般 検 査	649,459	647,694	1,765	249,372	247,228	157,638	158,224	67,685	67,845	96,476	95,933	78,288	78,464
学 校 検 診	26,723	27,949	△ 1,226	3,141	2,729	9,215	9,671	4,672	4,909	6,511	6,896	3,184	3,744
細 胞 診 検 査	6,384	6,496	△ 112	6,384	6,496	-	-	-	-	-	-	-	-
前 立 腺 が ん 検 診	50,809	50,272	537	15,378	15,125	18,304	18,185	6,325	6,303	3,498	3,432	7,304	7,227
骨 密 度 測 定	17,918	17,730	188	6,174	6,114	5,560	5,508	2,080	2,116	1,456	1,400	2,648	2,592
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	10,266	11,311	△ 1,045	1,519	2,679	2,472	2,437	2,399	2,585	643	643	3,233	2,967
受 託 料 収 入	61,180	52,526	8,654	37,640	28,840	9,730	9,743	4,367	4,367	2,806	2,746	6,637	6,830
合 計	3,233,882	3,183,989	49,893	1,084,034	1,058,607	817,246	811,349	459,252	448,704	362,377	357,821	510,973	507,508

(注1) 千円未満切り捨て

施策 7 人材育成と働き方改革

<事業推進の基本的考え方>

- ・簡素で効率的な組織の見直しと業務量に応じた適切な人員配置を行います。
- ・婦人科医師の確保を早急に行うとともに、医師採用規程に基づき計画的な医師の採用及び退職管理を行います。
- ・技術職の認定資格等の取得を計画的に進めます。
- ・職員の意識改革を進めるとともに、次世代を担う中堅、若手職員の育成を図ります。
- ・職員考課制度における給与等へ評価拡大を進めます。
- ・同一労働同一賃金に対する対策を検討するとともに、非正規職員の処遇の改善、雇用の在り方等について検討を進めます。
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを強化し、働き方改革を推進します。

<主な目標>

- ・組織の見直しと業務量に応じた人員配置 H30～ 検討
- ・人材育成計画（5か年程度の研修計画等） H30 策定
- ・医師採用規程に基づく採用計画の策定 H30
- ・技術職の技術向上のための研修参加、学会参加、認定資格取得のための毎年度の計画策定 H30～
- ・中堅、若手職員のための類似検診機関等における体験、派遣研修等の検討、実施 H30 検討 H31～実施
- ・自発的な勉強会への支援制度の整備 H30 アフタヌーン勉強会の定期的開催
若手職員勉強会に対する支援
- ・職員考課制度の円滑な運用のための研修実施 H30 策定～
- ・公益法人として適切な給与制度の検討、見直し（わたり等） H30～
- ・給与における勤務評定（昇給、勤勉手当等）の検討、実施 H30 検討 H31～管理職実施
- ・働きやすく、やりがいのある職場づくりに向けた取り組み H30 方針取りまとめ、実施
- ・同一労働同一賃金の検討、非正規職員の処遇改善、在り方検討 H30 検討、対策案取りまとめ
H30 働きやすさ、働きがいアンケート調査、改善実施
- ・女性職員の活躍推進 5年以内 係長級以上の割合 44%（H29）⇒ 50%
5年以内 課長級以上の割合 6%（H29）⇒ 30%
- ・業務の簡略化、効率化の検討 H30 会議の簡略化の徹底（内部会議あいさつ廃止、1時間以内、
資料 A4 ワンページ、電子会議の活用）等
- ・環境にやさしい事業活動の取り組み H30 具体的な数値目標等の対策検討、実行

(1) 組織の見直しと業務量に応じた人員配置

- ・業務量に応じた適切な人員配置

【達成指標】 10月までのヒアリング、1月早期の事務処理体制検討

(2) 計画的な医師の採用等

- ・産婦人科医師の確保、計画的な医師の採用

【達成指標】 医師採用等に関する要綱に基づく採用計画の策定

(3) 人材の育成

- ・人材育成計画の策定
【達成指標】 5年間を目安とした研修計画の策定
- ・中堅、若手職員のための研修等の検討、実施
【達成指標】 類似検診機関等への派遣研修等の実施計画策定
- ・自発的な勉強会への支援
【達成指標】 アフタヌーン勉強会の定期開催、若手職員勉強会の企画、実施

(4) 職員考課制度

- ・職員考課制度の定着と信頼性を高める取組み推進
【達成指標】 職員考課制度研修及び考課者トレーニング研修の実施、運用拡大検討

(5) 公益法人として適切な給与制度の検討、見直し

- ・給与制度の見直し、検討
【達成指標】 類似機関調査分析、わたり運用の見直し検討
- ・職員考課制度の給与への反映検討（施策7-④再掲）

(6) 働きやすさと働きがいのある職場づくり

- ・働きやすく、働きがいのある職場づくりに向けた取組み
【達成指標】 職員ES調査、取組み方針取りまとめ、実施、
- ・同一労働同一賃金、非正規職員の処遇改善、在り方の検討
【達成指標】 在り方検討会開催、対策案の取りまとめ
- ・仕事の効率化の検討
【達成指標】 業務改善に取り組む職場風土づくり策検討、実施
- ・環境にやさしい事業活動の取組み
【達成指標】 実行計画数値目標値等の点検・見直し実行

施策 8 ガバナンスを強化した法人運営

<事業推進の基本的考え方>

- ・ガバナンスとコンプライアンスのとれた法人運営を行います。
- ・公益法人としての役員の役割と責任を明確にし、適切な業務執行を確保します。
- ・法人情報を積極的に公開し、法令を遵守した業務運営を行います。

<主な目標>

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ・代表理事及び業務執行理事の業務執行状況の逐次報告 | H30～定款に基づき適切に実施 |
| ・臨時理事会等の積極的な開催 | H30～ |
| ・法人情報等の積極的な公開 | H30～ホームページ公開 |
| ・重大な不祥事が発生した場合の外部公表等 | H30 公表基準等策定、実施 |
| ・内部通報制度の周知、見直し | H30 |

(1) 代表理事、業務執行理事の業務執行状況の理事会報告

- ・代表理事及び業務執行理事の業務執行状況の逐次報告
【達成指標】 理事会報告、ホームページ公開等検討

(2) 臨時理事会等の積極的な開催

- ・役員に対する法人情報の逐次報告
【達成指標】 臨時理事会の開催

(3) 法人情報の積極的な公開

- ・財務諸表、事業報告、役員給与等の公表、労働組合との交渉概要の報告等
【達成指標】 ホームページ公開等

(4) 公益法人として適切な報酬、透明性のある決定方法等

- ・役員報酬、給与等の評議員会報告、外部公表の検討
【達成指標】 情報の公開による法人運営の透明化を図る。

(5) 重大トラブル、不祥事が発生した場合の外部公表等

- ・外部公表基準の策定、基準のホームページ公開等
【達成指標】 内部通報制度の点検及び職員への周知等

II 法人運営等

1 役員会

- ・理事会 年3回、評議員会 年1回、監査 年1回
- ・役員等 評議員8名 理事10名 監事2名 顧問2名

2 職種別職員数 (平成30年4月1日)

※下段()は、前年度の人数

職 種	事務・業務 (員)職	診療放射線 技師	保健師	看護師	臨床検査 技師	管理栄養士	細胞検査士	合 計
正規職員	72人	26人	10人	34人	29人	5人	2人	178人
	(74人)	(26人)	(10人)	(35人)	(31人)	(5人)	(3人)	(184人)
再雇用職員	1人	3人	-	-	4人	-	-	8人
	(1人)	(3人)	-	-	(1人)	-	-	(5人)
嘱託職員	75人	-	2人	26人	6人	-	-	109人
	(75人)	(1人)	(2人)	(25人)	(5人)	-	-	(108人)
合 計	148人	29人	12人	60人	39人	5人	2人	295人
	(150人)	(30人)	(12人)	(60人)	(37人)	(5人)	(3人)	(297人)

※役員及び機構医師13名は含めず記載。嘱託職員(上段)は、年度内の雇用予定数を記載。